

令和元年11月

会員各位

一般社団法人 日本防錆技術協会
会長 羽田 隆 司

新春防錆技術講演会 新春のつどい・防錆技術学校 60 回記念祝賀会

日時 令和2年1月22日(水)
新春防錆講演会 15:00~16:50
新春のつどい 17:00~18:30
会場 東京ガーデンパレス 文京区湯島1-7-5
TEL 03-3813-6211
新春防錆講演会 2階 高千穂A
新春のつどい 2階 高千穂B
・JR 中央線「御茶ノ水駅」 聖橋口より徒歩約5分
・東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水駅」より徒歩5分



定員 120名

内容

「鋼構造物塗膜調査マニュアルについて」

(国研) 土木研究所 富山 禎仁 殿

「塗膜調査」は塗膜の防食機能や景観・美観機能を合理的かつ経済的に維持していくために、塗膜の現状性能や劣化原因を把握するために行われる。(一社)日本鋼構造協会では「鋼構造物塗膜調査マニュアル JSS IV 03-2018」を刊行し、鋼構造物を対象とした塗膜調査(外観調査、計器測定、機器分析、環境測定等)に活用できる、実用性が高く客観性を有した塗膜劣化程度の評価・判定方法について示している。本講演ではその内容について紹介する。

「腐食コスト調査結果について」

(国研) 物質・材料研究機構 篠原 正 殿

腐食防食学会と日本防錆技術協会は、二度(1994年、1997年)にわたって腐食コスト調査を実施してきた。前回からほぼ20年たったことから、この間の産業構造変化に伴う腐食コストの変化について検討を行った。初期の直接的な腐食対策費を中心に積算される Uhlig 方式の結果はほぼ同額であったが、メンテナンス費も積算対象となる Hoar 方式の結果は増加しており、腐食対策がさらにメンテナンスへ比重を移したことが伺えた。

資料代 1,000円

申込み 参加申込書にご記入の上、FAX又は郵送でお申し込みください。

一般社団法人日本防錆技術協会 FAX 03-3434-0452

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館309号

新春防錆技術講演会・新春のつどい 参加申込書

| | | | |
|--------|--|-----|--|
| 参加行事 | 参加される行事に○をしてください。 ・新春防錆技術講演会 ・新春のつどい (新年懇親会・開講60回記念祝賀会) | | |
| 勤務先名 | | | |
| 所属役職 | | | |
| 氏名 | | | |
| Tel | | Fax | |
| E-mail | @ | | |